

令和元年度2学期終業式「校長式辞」

本日をもって2学期が終了します。大きな事件や事故もなく本日を迎えられる事に多くの皆さんに心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。式辞を話す前にバレーボール部の皆さんにお礼を言いたいと思います。早朝より体育館に暖房器具を設置して下さい、このような温かな体育館にしてくれました。お蔭さまで私たち全員が快適な終業式をおこなう事ができました。

さてこの2学期は皆さんからたくさんの喜びや感動を頂きました。3年生、君たちの合唱祭の歌声は今でも心に残っています。素晴らしい本校の歴史に残る後輩たちが目標とする様な素晴らしい合唱でしたね。君たちが卒業してもきっとずっと西中の伝統や誇りとなって私たちの心に生き続ける事でしょう。2年生、君たちと一緒に修学旅行に行きました。君たちは自分たちの力で班行動を成功に導こうと頑張りましたね。困難に出会っても慌てず、予定を変更したり先生へこまめに連絡したりと素晴らしい対応をしました。そして2日目の班別自由行動では全ての班が自力で宿まで戻って来られましたね。感動しました。3年生になるための準備が着々と進んでいます。そして1年生、君たちは職場体験学習で見事な対応ができましたね。先日、ある事業所の方から電話がありました。生徒の皆さんが本当によく活動されていますという話でした。君たちのお陰で私は褒められました。本当に嬉しく君たちを誇りに思いました。

今、ふじみ野市内ではどの学校もインフルエンザの感染拡大が起きています。本日も学級閉鎖をしている学校もあります。しかし本校はほぼ全員がインフルエンザに罹患していません。また2学期中に突然のケガや病気でタクシーを使って病院に行ったケースがゼロでした。この両者は何を意味しているかわかりますか。それは皆さん一人ひとりが健康や安全に気を付けて学校生活を送れたという事です。手洗いやうがいを着実にここない、けんかやトラブルや危険な行動を抑える事ができた皆さんの落ち着いた生活態度がなくしては達成できない2つの事実です。私は校長になって初めてタクシー使用ゼロを経験しました。まさに奇跡とでも言える素晴らしい事実です。そんな事実からも今の西大井中学校がいかに穏やかで温かく落ち着いた素晴らしい学校かがわかります。

2学期の最後の式で改めて皆さんにお伝えしたい事があります。それは物事にはかならず2つの見方や側面があるという事です。それはある同じ取組や現象を見ても立場や見方や環境が異なる人では、全く違った景色や風景に見えるという事です。大切な事は物事を1つの見方や考え方だけで見ないという事です。

す。例を上げます。皆さんは明日から冬休みに入ります。好きな所へ遊びに行けるから冬休みが待ち遠しかった人も多い事でしょう。しかし同じ冬休みでも皆さんの親御さんは給食がなくて料理を作るのが大変だから冬休みは嫌だと思っている人もいるかもしれません。この様に人は見方や感じ方が違うため同じ物事でも異なった思いや考えを持つものです。これからも自分の思い通りに物事が進まなかったり、夢や希望が叶わなかったりする場面に出くわす事でしょう。そんな時、ふと見方や感じ方を変えてみて下さい。物事が希望通り進まない事も夢や希望が叶わない事も、この結果が自分の進むべき道だと思えば心はいつも安定する事ができ、悩んだり苦しんだりする事はありません。実は自分の幸不幸は自分の心が決めるのです。人は心で生きているのです。

自分と異なる考えや行動をする人を責めたり批判したりしないで下さい。人は他人の足りないところや欠点が良く見えます。しかし自分の足りないところや欠点は見えません。お互いに欠点を持つと思えば、誰に対しても優しくなれるはずです。差別をしたり仲間外れにしたりする事はありません。この世の全ての物事は100%正しいものや100%間違っただけのものはありません。AかBのどちらかと問われた時に互いの良さを生かしたCという答えを出す事もとても大切な事です。そして自分と異なる考えや言動をする人こそ自分を一番成長させてくれる人と思えば、いつでも心が穏やかなままです。

物事をいろいろな面で見つめられる人の心はいつも穏やかで安定しています。自分と係る全ての人に対して分け隔てなく同じような態度でいられます。そういう人は全てを活かそうとする優しい心配りができます。その心配りこそが「気配り」であり、人と人との円滑に結ぶ潤滑油となるのです。気配りのできる人は自然と人から信頼を集めて人の上に立つ立場が与えられます。自分と同じように他人を大切にするので、「どうぞ」「ごめんなさい」「ありがとう」を自然と言えます。このような人を人格者や徳のある人と呼ぶのです。皆さんもこのように心の豊かな人に成長して行って下さい。

さて皆さん、本日はクリスマスイブです。そして2学期の終業式です。皆さんのまわりを見て下さい。2学期たくさんお世話になった人の姿が見えますか。友人、先生、地域の方々、そしてご家族の皆さんです。どうか感謝したい人にありがとうと言って下さいね。3学期元気な姿で再開できる事を楽しみにしています。

令和元年12月24日(火)

校長 山崎 祐一